

オイ、貴様。き～、さ～、まっ！

聞いているのかっ！？
私をそろそろ解放しろっ！

何をしようと無駄だ！
この、姫騎士の頂点たる私。

リリシア・ヴィクトリアスは。
決して、貴様になぞ墜ちぬのだからなっ！

わかったら……

あゝッ♡はいつ、どうぞっ♡

んぎゅっ♡ち、違うのだぁ♡

今、乳を♡無理やり着せられた娼婦以下♡

姫騎士らしさの欠片もない、エロ雌ドレスの乳暖簾。

じ、自分からめくってえ♡差し出しちゃったのはっ♡

んはぁっ♡力強いッ♡逞し過ぎるうっ♡

こ、こんな力強さで乳首抓られたら負けるッ♡

いつも通り、即負けアクメが確定しちゃうからぁっ♡

大人しく、貴様の横暴♡

私の乳をハンドルかの如く扱うコレッ♡

肩越しパイ揉みを、大人しくなまちち差し出し♡

背伸びまでして、揉みやすくしつつ。
イヤイヤながらに、受け入れることにしたのだっ♡

勘違いするなよっ♡私はまだ負けてないっ♡

んひっ♡あゝ ヒィッ♡こ、こらぁっ♡

乳首をピンピン弾くなっ♡しよれ禁止ッ♡

あんっ♡やぁんっ♡こ、こら貴様♡

また私の乳を引っ掴んだまま、宮殿を歩き回るつもりだなっ♡

コレは俺のモンだぞ！と、私の乳を実効支配した事実♡

それを、そこら中で見せびらかすのだ♡
そうだろう♡

しかし無駄だ、全く意味ない♡

なにせ私の乳が、貴様の物にされていることなどお♡

と、とっくのとうに♡

周知の事実になってしまったぁ♡

ほら、見ろ♡羨ましそうな視線しか降り注がぬッ♡

何せ、宮殿に居るのは貴様のッ♡

遅しすぎるちんぽで、コキ潰された被害雌ばかりっ♡

オナホにオナホ候補を自慢してどうするのだ♡まったくもう♡

ち、違うぞ貴様らっ♡

今のはただの言い間違いなのだっ♡

私はこやつのオナホになど、決してならぬのだからなっ♡

んひいっ♡や、やめっ♡

ごめんなさいっ♡

乳首優しくコリコリッ♡

甘やかすな、私の乳をっ♡

そのようなことをされれば、ついついオナホになりたくなっちゃうッ♡

ほへっ？ま、待て貴様ッ♡

何故城門を開かせるッ♡

その先は城下町だぞおっ♡

まさか私を、民衆の前で辱めるつもりかっ♡

そ、そんなことをされてはもう終わりッ♡

私が、もう最強の姫騎士などではなく。

貴様に乳を引っ掴まれるだけで、逆らえなくされたよわよわマゾ♡

そう躡けられたことがバレるッ♡バレちゃううっ♡

許してっ♡お城の外でパイ揉み歩きダメッ♡禁止ッ♡

あゝッひいゝいゝンッ♡しゅみませんっ♡

歩くッ♡大人しく、貴様に乳引っ掴まれながら歩くからっ♡

乳首抓って、前に伸ばすのらめっ♡

もっと恥ずかしい、長乳にされながらイクッ♡

イッちゃうゝうゝ〜ッ♡

や、やっと止まってくれたぁ♡

そして目の前には……子供たちっ！？

こら貴様ッ♡乳から手を離さないかっ♡

何故、だとッ！？

決まっているッ！

我が国の未来を担う幼子たちに、悪影響だからだっ！

心配要らない？そんなはずはッ！

何だと？子供たちよ、今何と言ったのだ♡

違うぞ♡乳を引っ掴まれながら歩くのも♡

ましてや、こやつにオナホにされるのは、姫騎士の仕事ではないっ♡

でも、アリシアはそう言っていたと。
お、おのれっ♡

あの妹ッ♡先輩オナホめっ♡
子供たちに、何を教え込んでいるのだっ♡

いいかよく聞け、我が国民よ♡
姫騎士と言うのはだなっ♡

ンッぎゅっ♡
あゝンッ♡おゝッヒィッ♡

パイ揉みちゅよいつ♡
らめらめっ♡らっめえっ♡

貴様ッ♡私の乳、許してえっ♡

駄目っ♡思いっきり握り潰すの禁止ッ♡

説得力の塊出るッ♡
私の乳が、貴様の物である証を嘔いちゃうッ♡

なんでもするからっ♡
じゃあ嘔け？このっ♡ド鬼畜うっ♡

アゝッゴメッ♡口が滑ったッ♡

あゝ～ッ♡あゝ～ッ♡

ンモオゝ～ッ♡もおゝッ♡うゝンモオゝ～ッ♡

降参みりゅくでりゅっ♡でりゅうゝ～ッ♡

子供たちの前で、たっぷり搾られちゃっ♡

モオゝッ♡ひいゝゝ～ンッ♡

モオゝ～ッ♡ひい、ひい♡

はひい♡私の乳、負けっ放しい♡

もう貴様の物です♡
好きに搾り倒してください♡

ハッ！？ち、違うのだ子供たちよ♡

確かに、私の乳はもうよわよわ♡

引っ掴まれただけで逆らえなくなるし。
乳首を弾かれれば負けを認め♡

握り潰されればオーバーキル♡
このように、たあっぷりと♡

美味しいこやつ専用♡
降参ミルクを嘔いてしまう、最弱マゾ乳♡

もはや乳暖簾が擦れるだけで。
負ける期待に腰が抜けそうになってしまうが♡

まだ、心は負けていない♡
姫騎士は、ギリオナホ前で踏みとどまっているのだっ♡

え？姫様がならないなら私たちが？
一体それは、どういうことだっ♡

ブッモォ～ッ！？び、びっくりした拳句う♡

こやつがまた私の乳を握り、ミルクを嘔かせるほどに喜んでしまったあ♡

スカートめくって、子供のぷにあな見せびらかすなっ♡
はしたないっ♡

オナホ志願ダメ♡まだ早い♡

こやつのちんぽのデカさを知らぬと見えるっ♡

一撃で輝かしい未来ごと、コキ潰されてしまうぞっ♡

思いとどまるのだ、子供たちよっ♡

姫様なら大丈夫なの、だと？
当たり前だ、ほらっ♡

本来はこやつ以外には見せてはならないが、特別に見せてやろう♡

し、下の暖簾もめくってえ♡
姫騎士まんこ、御開帳であるぞっ♡

貴様ら同様、毛も生えていないのは気にするなっ♡

毎日自主的に、剃らされているだけ♡
か、代わりにい♡

ちゃんと書いてあるだろうッ♡
オナホまんこ調教中とっ♡

さあ、貴様♡
子供たちが目を奪われてるうちに、するがいい♡

何を？

い、いつものアレ♡

脳ミソまでブッ飛ばすような。
エゲつない鬼手マンに、決まっているだろうがっ♡

ほらっ♡
いつものように、ガニ股腰ヘコで誘惑までしてやるっ♡

姫騎士まんこ、わからせ待ちだぞぉ～っ♡
ほっ♡ほっほっ♡

ンモォ`～っ！？ち、ちがっ♡
それ乳ッ♡ミルクタンクう♡

ま、まさかぁ♡貴様、子供たちの前で。

私に、乳搾りセルフわからせさせるつもりかっ♡

やだっ♡
それは幾らなんでも、恥ずかしすぎるだろうがっ♡

ブモッ♡ぶっもお`～ッ♡
ひゃいっ♡ひゃあいっ♡

わ、わかったぁ♡
き、貴様にミルクを搾って頂きながらぁ♡

子供たちの前で、見せびらかしまんこオナニー♡
させていただきますうっ♡

あ`ッ♡あ`ッア`ッ♡

こ、このッ♡姫騎士まんこめえっ♡

こやつとアリシアに、散々目の前オナニーさせられてっ♡

私、だいぶ上手になったはずなのにつ♡

まんこ負けないッ♡
自分の指じゃ、絶対イけないんだぁっ♡

んぴいっ♡
こ、こんな風にクリを掴ってもお♡

お`～ッ♡お`～ッ♡
指でほぢくり回しても無駄ッ♡

だって、のほお`ッ♡
そろそろいくっ♡まんこ負けりゅう`ッ♡

わたっ♡
私が、自分の指で負けそうになるたんびにっ♡

もおゝッひいゝ〜ッ♡
乳っ♡負けたあっ♡

搾られアクメでッ♡
上書きされちゃうによおゝ〜ッ♡

あゝッ♡ごめんなさいっ♡
またまんこ負けそうになってますっ♡

ぶもっ♡ブモもおゝ〜ッ♡
ひゃいっ♡また降参ミルクッ♡
先に搾ってくれて、ありがとうございますっ♡

もおゝッ♡ひいゝいゝ〜ンッ♡
追加搾りいっ♡ご褒美嬉しいッ♡
はい、私ッ♡リリシア・ヴィクトリアスはっ♡
オナニーもロクにできませんっ♡
自分のまんこにすら、勝つの絶対無理ですっ♡
貴様の指にばかり、負けっぱなしにやのおゝ〜ッ♡

ほらっ♡無意味を悟り、指を止めちゃったぞおっ♡
だからトドメッ♡本物くださいっ♡
貴様の指で、私の姫騎士まんこ負けさせてくださあいつ♡

おゝッほッ！？ち、ちがっ♡
しょこけちゅあなっ♡

にゅうゝッ♡ほおゝオゝ〜ッ♡
ご、ごめんなさいっ♡

贅沢言わずにケツでイクっ♡
イクイクッ♡ンッほおゝ〜ッ♡

おゝ〜ッ！？おゝ〜ッ！！
指ッ♡ずぼずぼ止めてえっ♡

もう十分ッ♡
ンッほッ♡ひいゝいゝンッ♡

んによお` ~ッ♡
け、ケツ穴アクメでえ♡

立ちションまで、披露させられちゃったあっ♡

おのれ貴様、いい加減にい♡

お` ~ッ♡お` ~ッ♡

ま、まったくまったくまったくもう♡

貴様と来たら、子供たちの前でも遠慮が無い♡

ほら見ろ♡
あどけない瞳が、ガチ恋モードに変わってしまっている♡

私たちも、あんな風にしてもらいたい♡

そんな、間違っただ惚ればかりを宿してしまったあ♡

だが、そうは行かんぞ♡ほらっ♡

ンモオ` ~ッ♡ど、どうだ子供たちよっ♡

この、恐ろしいちんぽの威容♡

私の顔より長くてえ♡
両手で包んでも、指同士が付かぬほどに太い♡

もう私など、先ほどのように。
拝謁するたび、降参ミルクを噴いてしまうほどだっ♡

クソッ、また瞳が輝いてしまったっ♡何故だっ♡

な、ら、ばあ♡
なあ、貴様♡

ここは私に、ちんぽを思いっきりしゃぶらせてえ♡

お射精した頂いた途端に、無惨に鼻ザ—♡

キンタマの中身が多すぎることを伝え。
子供たちを脅すべきだと思うのだが♡

け、決して私が。
貴様にご奉仕したい訳では、れろっ♡

れろれろっ♡
そこを勘違いするなよっ♡ちゅっちゅっ♡

ンモォ` ~ッ♡
ご、ごめんなさい♡ありがとう♡

チクピン一発で、噴乳わからせしてくれたあ♡

そ、その通り♡
私が飲んでしまったのは、量がわかりにくいものな♡

詫びチンキスで反省♡ちゅ♡

んちゅ♡アホな馬鹿乳でごめんなさい♡

うむ♡貴様の言う通りにする♡
ちゅ♡ちゅ♡
では、貴様はこのまま♡

脚を雄々しく開いたまま、少々膝を曲げて待つといい♡

私はエロ蹲踞のままヒョコヒョコ♡

マヌケな動きで、後ろに回り込ませて頂いてえ♡

えい♡開始♡

どうだ、子供たち♡

貴様らのガキ乳では、絶対に無理だぞお♡

ちんぽすごい♡ちんぽ、でっかあ♡

ンモォ` ~ッ♡ご、ごめんなしゃい♡

私の馬鹿乳でも、十分じゃないれすう♡

長い♡太い♡遅い♡

ご奉仕してるのに、谷間削れる♡

乳が全自動で負けちゃう♡こ、こうなったらあ♡

えへへ、おしりペロペロ致しますう♡

ですからどうか、ちんぽ手加減♡

んちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡

モォ` ~ッ♡しゅ、しゅみませえん♡

アナル舐めパイズリも、やっぱり雑魚でごめんなさい♡

んちゅ♡ちゅ♡
はい、ご奉仕絶対無理ですう♡

この通り、クソ雑魚ご奉仕止めて。
ケツ穴ばっかりしゃぶりますので♡

ど、どうか♡
私の乳を、オナホとしてパイズリレイプ♡

好き勝手ちんぽシゴくために、使ってくださいあい♡
んちゅっ♡

ンモオゝ ～ッ！？
あゝ ヒッ♡うゝ つひいっ♡

ち、違うっ♡
やめりょおっ♡子供たちいっ♡

ちっちゃんな手で私の乳、握るのらめっ♡

コキ使うなっ♡
パイズリ手伝い、要らないによおゝ ～ッ♡

モオゝ ～ッ♡
ひゃいっ♡しゅみませんっ♡

ち、乳首抓って♡
搾乳わからせされちゃったあ♡

その通りッ♡ちんぽの御都合最優先ッ♡

私の意志など関係ないっ♡
子供に教えられるの、屈辱過ぎるうっ♡

ぶうっモオゝ ～ッ♡
ご、ごめっ♡ごめんなしゃいっ♡

この通り、私は乳がクソ雑魚れしゅうっ♡

ちんぽどころか、子供の指にも勝てないッ♡

無駄口叩かず、ケツ舐め集中致しますのでっ♡

どうかちんぽシゴき専用♡
雑巾みたいな、オモチャとしてえ♡

た、たあっぷり♡
ミルク搾りながら遊んでくださいあいっ♡

ちゅっ♡れるっ♡
ちゅこっ♡ちゅこっ♡

ンむっ♡ンむおゝ ツ♡
モオゝ ツヒイゝ イゝ ～ンッ♡

ちゅっ♡んじゅっ♡
んじゅじゅうゝ ～ッ♡

ぷはっ♡あゝ ～ッ♡あゝ ～ッ♡

お射精凄いッ♡
谷間でびゅるびゅるっ♡激しいッ♡

地面にプチ撒けるのもったいないッ♡
私の美味しいエサだぞおっ♡

啜らねばッ♡
乳を離してッ♡子供たちいっ♡

んもおゝ ッひいゝ いゝ ～ッ♡

しゅみませんっ♡
お礼のミルク足りなかったれすうっ♡

は、反省搾乳♡もっとさせてえ♡

私の乳を、もっとよわよわ♡

立派なパイズリオナホに、舐けてください子供たちいっ♡

モオゝ ～ッ♡うゝ ンモオゝ ～ッ♡

ンもおゝ ～ッ♡
おゝ ッ♡うゝ ッほおゝ ッ♡

ご、ごめんなさいっ♡
パイズリオナホ、ちゃんと出来なくてあゝ ッイッぐっ♡

ンヒィゝ ～ッ♡指ッ♡
ちっちゃな手を止めてくださあいつ♡

もう舐け十分ッ♡モオゝ ～ッ♡

おゝ ッおゝ ッ！？
ひゃいっ♡ひゃあいつ♡

私もう、姫騎士なんかじゃありませんっ♡
うゝ ッほおッ♡

でも貴様らのオモチャでもないっ♡
雄様専用、クソ雑魚オナホにやのおゝ ～ッ♡

たしゅけて貴様っ♡
持ち主様、たしゅけてえゝ ～ッ♡

は～っ♡は～っ♡
も、もう貴様♡助けるのが遅いぞお♡

でも嬉しいッ♡ありがとうっ♡
感謝のエロ蹲踞致しますうっ♡

ふう、ふう♡
そ、そのまま頭♡なでなでしてえ♡

子供たちに、コイツは俺のモンだぞ♡
と、見せつけてえ♡

んひいゝ～ッ♡ど、どうだガキどもおっ♡

持ち主様の手は訳が違うッ♡
貴様らの、搾乳も♡

激しい手マンもカンチョーも、頭なでなでだけで上書きッ♡

あまりの多幸福感に、嬉ションまでしてしまうのだっ♡

私のマヌケなションベンアーチを見て、持ち主様を差し置いてえ♡

ガキ如きがオナホに浮気アクメさせたことを、心底反省するがいいッ♡

んはあっ♡ナデナデ追加ッ♡
嬉しいによおゝ～ッ♡

おちっこ止まんないッ♡
本音も止まらん、もっとでりゅっ♡

はいっ♡私は貴様のオナホで～すっ♡

姫騎士廃業ッ♡
永久オナホ就職いたしますうっ♡

ど、どうか♡
今まで素直になれなかった、クソバカオナホにい♡

改めて、子供たちの眼前で♡
屈服宣言させてくださあい♡

あゝッ♡チン目隠ししてくださったっ♡
じゃあお礼にダブルピースうっ♡

何をしている貴様らッ♡
ガキどもっ♡記念写真だ、早くしろっ♡

えへへ、貴様改め、雄様あ♡

私、リリシア・ヴィクトリアスは♡

この、恥ずかしくて嬉しすぎるオナホ叙任式により♡

姫騎士などという、アホ丸出しの称号は完全放棄♡

今後はリリシア・オナホ・ヴィクトリアスと名乗り♡

乳もまんこもケツ穴も♡
貴方様の、オナホとして生涯コキ使って頂きたい♡

目の前のガキどもより可愛い、おニューオナホなガキどもをお♡

お礼に死ぬほど、産み散らかすことを誓っちゃいまあすっ♡
んちゅっ♡

モオ` ~ッ♡出たッ♡
えへへ出ました、誓いのミルクがたあっぷりっ♡

オナホになりたい♡
ママにもして欲しい♡

そんな気持ちが、いっぱいびゅるびゅる溢れちゃったあっ♡

モオ` ~ッ！？あ、ありがとうっ♡
ありがとうございますうっ♡

受け取ってやるって、おしっこポーズで持ち上げつつっ♡

純愛搾乳までしてくださるなんてっ♡
なんて嬉しいお返事ッ♡

これ、お礼がミルクじゃ足りないッ♡

おしっこっ♡
ションベンももっと漏らさなきゃッ♡

ンッ♡

ほお` ~ッ！？ちんぽっ♡
いきなりいつ♡

えへへ、でももっと嬉しいッ♡

早速のご使用感謝ッ♡
ありがとうございます、持ち主様あっ♡

お` ~ッ！？お` ~ッ♡

ちんぽっ♡ゆさゆさしながらっ♡
どちゅどちゅうっ♡

わ、私ッ♡ヌッヒヨオ` ッ♡

オナホの癖に、持ち運び可能なちんぽケースにしてもらってりゅっ♡

どうぞこのままっ♡
ハメっぱなしでお持ち帰りいつ♡

モオ` ~ッ♡しょ、しょんなあっ♡

ちんぽブツ挿したまんま、城下町一周らめっ♡
一刻も早く、宮殿で二人っきりでっ♡
イチャイチャラブラブ、コキ潰して頂きたいんだあっ♡
考え直して♡
オナホ見せびらかすの、ダメだぞお♡ねっ♡

ブツモォ` ~ッ♡搾乳お仕置き、きちゅいっ♡
のっほお` ツ♡お` ツヒィ` ツ♡
お、お世継ぎ部屋ゴンゴンッ♡
ブツ叩くのもやめてえっ♡
イグッ♡イッてましゅう` ~ッ♡
ひゃいっ♡オナホに人権ありませんっ♡
頑張っ、ミルクを嘔いてオナホ自慢に貢献しますのでえ♡
ちんぽ汁ッ♡ザーメン欲しいっ♡
ご褒美もちゃんとくださあいつ♡

ンツヒョォ` ~ッ♡お世継ぎ部屋あぢゅいっ♡
早速どぴゅどぴゅっ♡
濃い注いで頂けてりゅう` ~ッ♡
ガキッ♡ガキの素も出さなきゃッ♡
排卵ッ♡
必死コイて孕め、私いっ♡
このオナホめ、早くしろおっ♡

モォ` ~ッ♡ひゃいっ♡
ミルクも沢山出しましゅう` ~ッ♡
だからちんぽっ♡
もっと沢山、どちゅどちゅしまくってくだしいい~っ♡

はあ、ちんぽ♡
私の持ち主様ちんぽお♡
なんと遅しい♡
ちゅっ♡ちゅき♡
だいちゅき♡ちゅっちゅっ♡
あ、もう目覚めるのだな♡

では♡

ほら、目覚めのパイズリだっ♡
ぎゅ〜♡

ンモォ`〜ツ♡
クソッ、寝ているのに負けた♡

貴様のちんぽ、強すぎるうっ♡
ちゅっちゅっ♡

む？続きは、だと？
馬鹿を言うな、持ち主様♡

貴様が起きているのに、オナホが勝手に動く訳が無い♡

今のは、目覚めた貴様が、すぐに私を使えるように♡

パイズリちんぽしゃぶりで勝手に負けて、まんこ暖めてただけだ♡

何せ、私はオナホだからな♡
ご奉仕苦手、コキ使って頂くことしか出来ない♡

騎乗位？ふざけるな、無理に決まっているだろう♡

モォ`〜ツ♡
い、いくら乳首で脅し付けても無駄だっ♡

オナホの決意は固いのだっ♡
でも、乳もまんこもやわやわだぞおっ♡

クソ雑魚♡

つよつよちんぽに決して勝てない、オナホ風情に過ぎないッ♡

ですからどうか、使って♡
使ってくださいっ♡

ほら、ほらほらっ♡
貴様好みの、ケツ振り土下座だぞおっ♡

この、惨め過ぎるオナホ仕草を見て心は痛まないのかっ♡

そしてちんぽはムカつけっ♡
さもなければっ♡

もっと土下座を深め乳を潰し。
ベッドなぞに浮気噴乳しちゃうんだからなっ♡

ですのでどうぞっ♡
ちんぽ欲しいッ♡くださあいっ♡

のォ`ッ！？ほお`お`〜ンッ♡

き、貴様ッ♡
持ち主様のちんぽ、いつだって強すぎるう♡

一撃で、ミルク噴かせるだけに留まらずっ♡

土下座禁止♡脚ピン強要♡

寝バック態勢完了♡

お利口過ぎる、ハメ潰されるためのオナホポーズ♡

即座に私に取らせてくれたな♡好き♡

もお`ッ♡ンッモオ`~ッ♡

こ、こらあ♡
搾乳してないで、ピストンしないかっ♡

オナホお預け絶対駄目ッ♡
ワガママ放題、ちんぽブッ挿しまくれっ♡

やれやれ、困った持ち主様だ♡

は？抵抗？

する訳があるかっ♡
私には既に、ちんぽに負ける気しか存在しないっ♡

モオ`~ッ♡ンッモオ`~ッ♡

しゅ、しゅみませんっ♡
オナホ如きがナメた口をッ♡

あ`ッぐりぐりっ♡
お世継ぎ部屋コネるのらっめっ♡

イぐッ♡
抜き差しすらされずに負けまくりゅうっ♡

でももっと負けたいッ♡
完全敗北、まんこで死ぬほど満喫したいれしゅうっ♡

お`お`ッ！？ほお`オ`~ッ♡

ゆっくり抜きさし、しゅごいによお`~ッ♡

まんこなくなりゅっ♡
削れちゃうっ♡

ほあ`ッ♡ほあ`ア`ッ♡

激しくもヤベッ♡
ヤッベえ`~ッ♡

何されても負けりゅっ♡
敗北アクメキメまくりにやのオ`ッ♡

まんこ降参ッ♡
お世継ぎ部屋、完全降伏うっ♡

ブッ叩かれるたんびに、許し乞いタマゴもでりゅっ♡
絶対でてりゅうゝッ♡

あゝッアゝッ♡
グリグリ甘やかすのらめっ♡

もっとでりゅっ♡

優しく孕ませてくださあいっ♡
って、子宮口がキスしてりゅうっ♡

もおゝッ！？ひいゝいゝ～ンッ♡

ピストンしながら搾るのらめっ♡
らっめえっ♡

オナホじゃなくてママになるっ♡

私、もっと孕みたくなっちゃうっ♡

貴様あっ♡ちゅきっ♡
だいしゅきっ♡

ちょおしゅきっ♡持ち主様あっ♡

妹よりっ♡アリシアより孕ませてッ♡

ガキ産むッ♡
新しいオナホ、いっぱいプレゼントしたいれしゅうゝ～ッ♡

らしてっ♡
ブッ濃いザーメン、どぴゅどぴゅうゝ～ッ♡

にゅおゝオゝ～ッ♡
あぢゅっ♡お世継ぎ部屋やけりゅうっ♡

あゝッアゝッ♡ザーメンッ♡
負け癖と一緒に注がれてりゅっ♡

ひゃい負けますっ♡
タマゴちゃんも、お精子に負けまくってるのっほおゝ～ッ♡

受精しなきゃっ♡もっと孕むッ♡

おニューオナホどもも、もっとっ♡
もおっとっ♡

張り切ってぷっちゅんしろおっ♡
サボるなこらっ♡マゾガキどもおっ♡

モオゝ～ッ♡す、すまないっ♡

ついつい、取り乱してしまったあ♡

だって、嬉し過ぎたんだぁ♡

貴様に孕ませてもらうのは、幸せの最高潮♡

オナホ冥利に尽きすぎるっ♡
超ハッピーッ♡

出産も、楽しみでならないっ♡

いっぱい産むぞ、覚悟しろっ♡

あ、アリシアはもっと孕んでる？

クソッ、あの先輩オナホめっ♡

ならばもっと♡妹に負けぬぐらい、大勝利♡

貴様に負けぶっちゅんをさらに強要して頂きい♡
死ぬほど孕ませてもらわねばっ♡

つまり、もっとして♡
オナホいっぱい、使い倒してくださあいっ♡

ほぁッ♡ホぁッ♡アッ♡～ッ♡
詰め込みピストンヤバすぎりゅっ♡

ひゃいっ♡
お礼にボテ腹ぶら下げて歩きますっ♡
城下町ッ♡

しゅ、出産も民の前でっ！？
アリシアも一緒にっ！？

それはさすがにッ♡
おッ～ッ！？おッ～ッ♡

モオッ～ッ♡ごめんなしやいっ♡

仰せの通りにイグッ♡
イグぐうッ～ッ♡

クソッ♡ド鬼畜ッ♡
横暴ッ♡愛してますっ♡

末永くコキ使って、オナホ量産に励ませてくれねば許せんッ♡

ほらっ♡今ッ♡
またザーメン注いで、私を負けぶっちゅんさせないかつ♡

にゅっほおッ♡おッ～ッ♡
ザーメンしゅごいっ♡またたっぷりいっ♡

こんなの絶対もっと孕むッ♡
ガキオナホ、増えまくっちゃうっ♡

と、ところでえ♡

えへへ貴様、持ち主様♡

ちょっとはキンタマ、軽くなりましたかあ♡

ンのオゝ ～ツ♡

まだまだご不満っ♡わかりましたあっ♡

オナホ頑張るツ♡

死ぬほどコキ捨てて頂きましゅっ♡

アゝ ツ♡応援ピストンらめっ♡

らっめエゝ ～ツ♡

絶対マゾが悪化しゅるっ♡

もっと負けるの大好きになっちゃうっ♡

にゅおゝ おゝ ～ツ♡

ちぬっ♡ちんぽでしにゅっ♡

でももっと酷使してツ♡

愛してるぞ、だいぢゅき貴様あっ♡

おゝ ツおゝ ツ♡

あゝ ～ツ♡あゝ ツアゝ ツ♡

あゝ ～ツ♡

モオゝ ツ！？ひいゝ いゝ ～ンツ♡

も、もう許してだなんてツ♡

オナホ決して言わないんだからなツ♡

のおゝ ツ♡ほおゝ おゝ ～ツ♡